

## 生活支援相談員からのお知らせ

各サロンの予定	4月の行事予定
三春地区 【各候設月に1~2回(午前)】	ボブリ作り、爪楊枝入れ作り、健康体操、3B体操 他
大玉村安達太良 【毎週火曜日(午前)】	健康体操、まんじゅう作り、キーホルダー作り、小物作り、お茶会 他
郡山市富田【毎週月曜日(午前)】	小物作り、健康体操・3B体操 他
郡山市南一丁目【毎週金曜日(午前)】	爪楊枝入れ作り、健康講話、手芸 他

お問い合わせ

郡山市・大玉村・三春町に避難されている方 024-935-3345

各サロンの予定	4月の行事予定
郡山市緑ヶ丘【毎週火曜日(午前)】	健康体操、お茶会 他
いわき市好間【毎週木曜日(午後)】	脳トレ、手芸、ゲーム、健康体操、お茶会 他
いわき市玉露【毎週月曜日(午前)】	脳トレ、ゲーム、健康体操 他
いわき市下高久【毎週火曜日(午前)】	脳トレ、手芸、ゲーム、健康体操、お茶会 他

いわき地区に避難されている方 0246-38-3580

## みんなの広場

3月16日(日)おだがいさまセンターで、こども広場の親子交流行事として「卒業と成長を祝う会」が行われました。参加した子ども達と保護者の皆さんは、この1年間を記録したスライドを見たり、ゲームで盛り上がったりと、思い出に残る時間を過ごしました。

進級・進学おめでとうございます。新しい学年でも頑張りましょう!



## いってやっぺみでやっぺ お知らせコーナー

4月中旬～4月下旬

### 百笑溢喜さん笑涯樂集口座

日 時：4月22日(火) 10時00分～11時30分  
場 所：いわき平交流サロン  
参 加 料：無料  
問 合 せ：TEL 050-3608-2864  
(いわき平交流サロン)  
その他のユーモアセラピスト百笑溢喜さんの笑いの出前90分。マジックもあります。大いに笑ってください。

### キムチ作り

日 時：4月12日(土) 10時00分～  
場 所：いわき四倉交流サロン  
参 加 料：500円  
申 込 み：要予約(問合せ先へ)  
問 合 せ：TEL 0246-38-4355  
(いわき四倉交流サロン)



## お便り紹介

2月21日(金)三春町高齢者サポートセンター内で、バルーンパフォーマー「風船の国のアリス」さんによるバルーンアートのショーがありました。サポートセンターや三春町老人クラブ連合会の皆さんと富岡幼稚園のみんなも参加して来ました。

あっという間にいろいろな形になっていく風船に、歓声をあげて一心に見つめる子ども達。一緒に歌ったり、お手伝いをさせてもらったりとても楽しい時間でした。

「また来ね!」「来週来てね!」の言葉に笑顔で応えるアリスさんから、風船でできた『トトロ』や『お花』のプレゼントと、老人クラブ連合会の皆さんからお菓子を頂き、大喜びで大事に持ち帰りました。

アリスさん、三春町老人クラブ連合会と高齢者サポートセンターの皆さん、ありがとうございました。

～富岡幼稚園一同より～

### 布でつくる猫

日 時：4月17日(木) 10時00分～12時00分  
場 所：いわき泉玉露交流サロン  
参 加 料：1,000円  
申 込 み：申込制 10名(問合せ先へ)  
問 合 せ：TEL 0246-38-4242  
(いわき泉玉露交流サロン)



### 喫茶つつじ(おだがいさまセンター)

日 時：4月10日、12日、17日(絵手紙教室)、19日(毎回10時～12時)

### お茶会(南一丁目応急仮設集会所(富岡側))

日 時：4月14日、15日、19日、21日、22日(毎回10時～13時)

## 富岡町生活復興支援おだがいさまセンター

(社会福祉法人富岡町社会福祉協議会内) 場所 福島県郡山市富田町若宮前32(富田仮設住宅内)

電話 024-935-3332 FAX 024-935-3334

ホームページ <http://odagaisama.info/> ツイッター <http://twitter.com/odagaisama> QRコードはこちら



## 富岡町生活復興支援おだがいさまセンター情報紙

2014年  
3月31日

94号

発行 富岡町生活復興支援  
おだがいさまセンター  
(社会福祉法人富岡町社会福祉協議会内)  
連絡先 024-935-3332



## ふれあいはるまつり

埼玉県の一般社団法人ひなまちデザイン主催によるフードカルチャーフェスティバル『ふれあいはるまつり』が3月9日(日)おだがいさまセンターにて開催されました。

屋内では懐かしの活動写真(無声映画)会があり、「赤城の山も今夜を限り…」の名台詞でお馴染みの『国定忠治』や『チャップリン』の上映に合わせた活弁士の名口上に当時を思い出し、会場は口上の飛び入り参加も含め大盛況でした。同時に『だるま』や『羽子板』の絵付ワークショップも開催され、親子や夫婦で作品を制作していました。出来栄えに笑顔で自画自賛のシーンが、ほほえましく感じられました。

センター周辺では、えびすこ市場や埼玉・千葉県等から多くの“食”的出店があり、午後の歌謡ライブショーもトラックステージ上で日野美歌さんが『氷雨』、庄野真代さんの『飛んでイスタンブル』他、懐かしのヒット曲等を熱唱。会場はプロの歌唱力にうつとりでした。

当日は好天にも恵まれ、参加された川内・双葉・富岡町民の皆さん、食と芸能文化の祭典にお腹も心も大満足の笑顔でした。



## 春を待つ日のコンサート～届け富岡の空へ～

3月21日(金)郡山市の星総合病院メグレスホールにおいて「春を待つ日のコンサート～届け富岡の空へ～」を開催しました。故郷「富岡町」を思う気持ちを表現し、その思いを届けたいと三部構成で行いました。

第一部は神奈川県のミュージシャン『Half Moon』のミニコンサートに合わせた『フラーム・ワロハ』のフラダンスを披露。『富岡町老人クラブ踊りの会』の踊りも行われました。出場者の皆さん、日頃の練習の成果と抜群のチームワークを発揮して、最高のパフォーマンスを見せてくれました。

第二部は元富岡高校講師の四家昌博さんのピアノ演奏と、オペラ歌手として活躍している郡山市出身の重藤啓子さんの声楽を披露。富岡町からいわき市に避難している佐藤紫華子さんの詩集『原発難民の詩』を富岡町出身の吉野明日香さんが朗読し、観客の心を惹きつけました。

第三部では富田町応急仮設住宅の遠藤武自治会長の指揮で、富岡町復興応援ソング『桜舞う町で』を会場の参加者全員で合唱し、春を呼び込む歌声を故郷富岡町へ届けました。



## FM便り

こんにちは! 4月に入りますます暖かくなってきましたね。地域によっては桜が咲き始めているところもあるのではないか?さて、今回は特別番組のお知らせです\*

**日 に ち** 4月17日(木)  
**時 間** 12時~15時

今月は桜をテーマに3時間放送します! また桜に関する思い出、エピソードなどのメッセージもお待ちしています(^\_~) 是非聞いてください! \*放送時間や内容は変更になる場合があります

メッセージはこちらから

メール odfm76.9@gmail.com  
FAX 024-935-3334

## 震災の語り事業

3月15日(土)長野県箕輪町文化センターで、「富岡町を語る会in箕輪」が開催され、富岡町の語り人4名(北崎一六さん・三瓶容子さん・小林留美子さん・遠藤友子さん)が、青木アドバイザーと講演してきました。この会は、箕輪町の有志でつくる実行委員会が主催したもので、箕輪町社会福祉協議会も後援し、当日は300名の入場者で会場が埋めました。語り人が体験や思いを語り始めると、会場はシーンと静まり、聞く人と語る人が一体となり、同じ思いになっていくのがわかりました。実行委員長の高橋敏さんは、「震災は今も続いていると実感した。支え合いの大切さを改めて考えたい。」と話していました。



## 郡山

去る3月5日(水)~3月11日(火)上野松坂屋「がんばろう! 東北物産展」に出店してきました。新作の“草木染め帆布トートバッグ”2種とオリジナルハンカチ、大風呂敷の初お披露目に加えて、工房IWAKIの絹織ストールも合わせて39種、156点。売り尽くしセールと重なり、客足は遠かったものの、関東に避難されている方々にも足を運んで頂きました。

また8日・9日の両日には、藍染ハンカチの“型抜き体験”を開催したところ大盛況! 子どもや男性にも興味を持って頂き「楽しい!」と、2枚作製していく方もおり、自作のオリジナルハンカチを嬉しそうに持ち帰られました。初の百貨店出店で学ぶところ多く、今後に活かせるよう、来年度も意気を高め、腕に磨きをかけていきますので、応援よろしくお願ひいたします。



## おだがいさま工房便り



## いわき

3月13日(木)に「NPO法人さりひろばネットワークセンター船橋」の表さんと上中さんのお二人が、工房IWAKIに見学にいらっしゃいました。大阪本部での研修がきっかけで交流ができ、今後の活動の力になればといわきまで…。ありがとうございます。研修生との「さをり織り」を通して話も深まりました。ケースやバッグ等の小物を何点か見せていただき、織り方・縫い方等…今後の作製におおいに参考になりました。工房IWAKIでは、ステキな織り作品を皆さんにご紹介できますよう、日々頑張っていきます。



## 太巻き祭り寿司作り

3月13日(木)好間応急仮設住宅にて富岡町社会福祉協議会主催「太巻き祭り寿司作り」が、生活支援相談員・おだがいさまセンター職員と一緒にサロンの中で開催されました。

昨年11月に米穀安定供給確保支援機構が中心となり、千葉県の伝統料理「太巻き祭り寿司」の指導をいただき、その時に覚えた「薔薇の花」・「桃の花」の二種類を作りました。

参加者の皆さんは作り方を熱心に聞き、手際よくテキパキと進め、あっという間に太巻きが完成! ドキドキしながら包丁を入れ、自分の作った太巻きがきれいに花を咲かせました。「わあ~きれい!!」「食べるのもったいない」など、あちらこちらで歓声が上がりました。



## 南一丁目冬の催事 おこわ作り

3月9日(日)南一丁目仮設にて、自治会主催の冬の催事「おこわ作り」がNPOハートネットふくしまさんのご協力のもと開催されました。

大雪の影響で開催が延期になっていましたが、この日は天候にも恵まれ、春を感じさせる陽気の中、集まつた多くの皆さんにお豆と山菜2種類のおこわが配布されました。出来立てを食べた皆さんは美味しさにとても感動していました。自治会の皆さんおいしい「おこわ」ご馳走様でした!



もちもちに  
炊き上がりました

長い行列が  
できました

## ふるさとユニークアート博覧会

3月8日(土)神奈川県横浜市において「ふるさとコミュニティーinかながわ」が開催されました。神奈川県や近隣地区にお住まいの方が、同じ故郷の方々との出会いや交流ができるようにと「かながわ避難者と共に歩む会」が主催となって開催されました。



4回目となる今回は、おだがいさまセンターを利用して日々練習を重ねている「富岡町老人クラブ踊りの会」と「フラチームワロハ」の皆さんにお声掛けがあり、踊りの披露も行いました。踊りを見た参加者の方からは「とみおかは頑張っているね…」「踊りを見て元気が出たよ…」という声も聞かれました。また、会場では震災後初めて再会できたという、うれしい出会いもあり、会場では抱き合って喜んでいる姿も見られました。

今後も開催予定となっておりますので、お近くの皆さんはぜひ参加してみてください。



## 3.11復興

3月11日(火)10:00~16:00

3月11日(火)、いわき平交流サロンでは『3.11作品展』が開かれました。昨年は『3.11想う会』と称し、「一人でいたくない」「誰かと話したい」という方達が、集い語り涙しました。震災から3年「今年は少し元気になる日にしよう」そんな思いから企画されたものです。

「震災前は仕事ばっかりで…、こんなのが初めて作ったの。」

「震災後初めてかぎ針を持った夫が作った物。皆さんにあげて喜ばれています。」

「家では飾るところがなくて。大きいけど大丈夫?」

「これ作ってる時だけは何も考えなくてすむから…」など様々な言葉と思

と共にいろいろな作品が寄せられました。黙祷の後の重い沈黙も、いつしかまた作品の話へと変わっていきました。

この日訪れていた九州看護福祉大学の学生さん達の若いエネルギーと、皆さんの日頃の頑張りと楽しみを、皆で分け合って元気をもらえたような気がします。

